

## 公益社団法人くまもと被害者支援センター

### 平成22年度事業報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

## I 犯罪被害者等に対する支援事業（公益目的事業1）

### 第1 相談事業

#### 1 電話相談・面接相談

相談者のプライバシー等を保護するために、電話相談のブース（2室）及び面接相談室を設置し、事務局職員・被害者支援ボランティアにより、被害者等からの相談受理や各種情報の提供等の相談を行った。

相談専用電話 096-386-1033

相談受付時間 月曜～金曜（平日）10:00～16:00

相談件数 587件（相談内容等は別紙のとおり）

#### 2 専門相談

##### (1) 心理相談

電話・面接相談の結果、メンタルケアを必要とする被害者等のために、センターに登録された臨床心理士（精神科医）によりカウンセリング等の相談を行い、被害の回復と軽減を図った。月2回の定例相談日を設けたほか、被害者等の要望に応じて臨時で相談を実施した。

定例相談日 原則として毎月第1月曜・第3月曜

相談時間 13:00～16:00

相談件数 27件

##### (2) 法律相談

電話・面接相談の結果、法律専門家による相談が必要と認められる被害者等に対し、センターに登録された弁護士により面接相談を実施し、被害者等への法的な支援活動を行った。月1回の定例相談日を設けたほか、緊急に助言が必要な被害者等の要望に応じて臨時で相談を実施した。

定例相談日 原則として毎月第2水曜

相談時間 13:00～16:00

相談件数 18件

#### 3 第3回「女性の犯罪被害ホットライン」の開設

女性が被害者となる性犯罪が夏場に多く発生することから、8月最後の1週間を「女性の犯罪被害ホットライン週間」に指定して、女性スタッフが相談に応じた。また、専門相談として、女性の臨床心理士や弁護士が相談に応じる心理相談や法律相談も同時に行った。事業実施については、女性と女兒の人権を高めるための活動を行っている女性の奉仕団体「国際ソロプチミスト熊本」から助成を受けて実施した。平成20年度から実施し3回目となる今年度は熊本市の後援も受けて行われ、「熊本市政だより8月号」でホットライン開設記事を掲載した。

相談期間	平成22年8月23日(月)～29日(日)
相談時間	10:00～16:00
相談件数	21件
心理相談	平成22年8月27日(金)・28日(土) 13:00～16:00
相談件数	3件
法律相談	平成22年8月29日(日) 13:00～16:00
相談件数	4件

## 第2 直接的支援事業

### 1 危機介入事業

犯罪被害者等早期援助団体の指定に伴い、犯罪被害発生直後から支援が必要と認められる被害者等に対し、警察や被害者等の要請に基づき、現場、病院、被害者宅等で必要な情報の提供、相談、生活支援等の応急の援助活動を実施した。

警察提供情報受理事件数 9件

警察提供情報に基づく直接的支援件数 120件(内訳下記)

### 2 付添い等の支援

被害者等の要望に応じて被害者等の精神的負担の軽減を図るための付添い等の支援を行った。

警察関連支援	19件(8件)
裁判関連支援	77件(37件)
検察庁関連支援	30件(24件)
行政窓口等への付添	13件(7件)
病院付添	30件(23件)
自宅訪問	6件(2件)
物品の供与・貸与	1件(1件)
生活支援	18件(9件)
宿泊施設提供	4件(4件)
その他	12件(5件)
合計	210件(120件)

※その他 関係機関連絡調整、情報収集・提供等

※( )内は、警察提供情報受理事案の件数

### 3 物品の供与

防犯ブザーを供与することにより、被害者等の不安を除去することに努めた。

防犯ブザー 供与1個

## 第3 各種手続の補助事業

### 1 犯罪被害者等給付金申請補助事業

被害者等からの要請を受け、犯罪被害者等給付金の申請から給付までの手続きの概要、裁定の申請に必要な書類等の説明を行った。

申請補助件数 3件

## 2 犯罪被害者支援に係る新しい制度等の情報提供事業

被害者等からの要請を受け、次のとおり情報提供を行い、申請手続きの補助を行った。

DV防止法における保護命令制度についての教示や熊本地方裁判所へ付添い申立手続きの補助等

申請補助件数 1件

## 第4 自助グループ支援事業

### 1 自助グループ「さくらの会」例会の開催

被害者等への長期的な支援として、同じ悲しみや苦しみを経験した被害者やその遺族が、つらい経験を被害者等同士で語り合うことで被害の克服を図ることを目的に集う自助グループ「さくらの会」に対して、平成20年1月から交流場所の提供やファシリテーター（自助グループ例会における進行・調整役）の育成等を行い、現在14人の被害者ご遺族の方がメンバーとして登録されている。

定例会 毎月1回第1水曜日 13:30～15:30 熊本テルサ 会議室等

特別例会 平成22年 9月1日（水）熊本テルサ 会議室

臨床心理士による「心と身体のリラクゼーション」実技講習

平成22年11月3日（水・祝）そよ風パーク（上益城郡山都町）

自助グループメンバーの方々の親睦を深めるために熊本市外で初めての例会

### 2 各種研修会への参加

自助グループ育成・支援活動にあたるため、自助グループの全国大会に参加し全国の自助グループメンバーの方たちと交流を行った。

犯罪被害者団体ハートバンド主催「犯罪被害者週間全国大会2010～いのち・きぼう・未来～」に自助グループメンバー1人参加

日時 平成22年11月28日（日）

場所 晴海グランドホテル（東京都）

### 3 その他の活動

被害者等が犯罪被害の現状等や、自助グループ活動を通じた長期的な支援の必要性等について社会に発信できる機会をコーディネートした。

第12回水俣・芦北地区人権教育研究大会分科会「犯罪被害者の現状と人権について」自助グループメンバー講演

日時 平成22年8月20日（金）

場所 つなぎ文化センター（葦北郡津奈木町）

講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

平成22年度第1回九州・沖縄ブロック研修会「被害者の声に耳を傾ける」自助グル

ープメンバー講演

日時 平成22年8月28日(土)  
場所 かがしま県民交流センター(鹿児島市)  
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

- 犯罪被害者支援チャリティーコンサート「魂の歩み実行委員会」主催「犯罪被害者講演会～ある日突然家族を失った遺族の思い～」自助グループメンバー講演

日時 平成22年9月19日(日)  
場所 大江公民館ホール(熊本市)  
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

- 平成22年度ボランティア継続研修(直接支援員初級)第7回講座「自助グループの意義」自助グループメンバー講演

日時 平成22年10月15日(金)  
場所 熊本テルサ 研修室  
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

- 熊本県警察学校専科(被害者支援)教養「被害者遺族講話(刑事事件)」に自助グループメンバー講演

日時 平成22年12月14日(火)  
場所 熊本県警察学校  
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

- 平成22年度熊本県犯罪被害者支援連絡協議会総会及び幹事会における基調講演「犯罪被害者遺族の置かれた現状等について」自助グループメンバー講演

日時 平成23年2月17日(木)  
場所 熊本県警察本部 多目的ホール  
講師 犯罪被害者遺族 米村州弘氏

- 熊本県警察学校専科(被害者支援)教養「被害者遺族講話(交通事故)」に自助グループメンバー講演

日時 平成22年12月14日(火)  
場所 熊本県警察学校  
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

- 平成22年度八代市交通安全推進大会に自助グループメンバー講演

日時 平成23年1月24日(月)  
場所 やつしろハーモニーホール(八代市)  
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

- 中等少年院人吉農芸学院の被收容少年に対する講話「被害者の視点を取り入れた教育」に自助グループメンバー講演

日時 平成23年3月28日(月)  
場所 人吉農芸学院(球磨郡錦町)  
講師 交通事故被害者遺族 高濱伸一氏

## 第5 関係機関・団体等との連携による被害者支援事業

### 1 警察等との連絡及び情報提供

直接問い合わせることをためらう被害者等に代わって、相談支援担当責任者が警察や検察庁、裁判所等から支障のない範囲で必要な情報を得て、被害者等に提供を行った。

### 2 各種会合への参加

地区犯罪被害者支援連絡協議会において、センターの活動状況の報告を行い、地域における被害者支援に関する情報を収集した。

その他、関係機関の会議に出席、被害者支援の連携に努めた。

□熊本県犯罪被害者支援連絡協議会総会及び幹事会に出席

日時 平成23年2月17日(木) 14:00～16:00

場所 熊本県警察本部多目的ホール

□地区犯罪被害者支援連絡協議会総会に出席

平成22年 6月25日(金) 熊本北地区 熊本北警察署

平成22年 7月29日(木) 八代地区 八代警察署

平成22年11月25日(木) 山鹿地区 山鹿警察署

平成22年11月25日(木) 阿蘇南部地区 高森警察署

□第21回県警・企業等協議会に出席

日時 平成23年1月26日(水) 18:00～20:00

場所 熊本テルサ「たい樹」

□熊本県(環境生活部交通・くらし安全課)主催の会議に出席

犯罪被害者等支援県・市町村連絡会議

日時 平成22年 8月4日(水) 13:30～16:00

場所 熊本県庁本館会議室

犯罪被害者等施策研修会

日時 平成22年11月5日(金) 10:00～17:00

場所 熊本テルサ「たい樹」

□熊本地方検察庁との業務説明会及び意見交換会に参加

日時 第1回:平成22年6月 9日(水) 10:00～11:00

第2回: " 16日(水) 10:00～11:00

第3回: " 24日(木) 10:00～11:00

第4回: " 30日(水) 13:30～14:30

場所 センター研修室

□熊本県弁護士会犯罪被害者支援委員会主催 犯罪被害者支援フォーラム2010「犯罪被害者の声を聴く」に出席

日時 平成22年12月4日(土) 13:00～16:50

場所 熊本市国際交流会館会議室

- 熊本県人権施策・啓発推進委員会委員（センター長）として委員会に出席
  - 第1回委員会 平成22年 7月 2日（金）13：30～15：30（熊本テルサ）
  - 第2回委員会 平成22年11月26日（金）13：45～16：15  
（現地調査：社会就労センターライン工房→委員会：熊本県庁会議室）
- 平成22年度人権啓発のためのテレビスポットCM企画コンペ審査会に出席
  - 日時 平成22年9月17日（金）9：00～12：00
  - 場所 熊本テルサ研修室
- くまもと犯罪の起きにくいまちづくり県民会議の構成団体として会議等に出席
  - 日時 平成22年7月1日（木）14：00～15：30
  - 場所 熊本テルサ「たい樹」
- 熊本県DV対策関係機関会議に出席
  - 第1回会議 平成22年6月4日（金）10：00～12：00（熊本県庁会議室）
- 内閣府平成22年度交通事故被害者サポート事業「各種相談窓口等意見交換会（福岡県）」に出席
  - 日時 平成22年11月18日（木）13：00～17：00
  - 場所 パピヨン24会議室（福岡市）

### 3 各種研修会等への講師派遣

犯罪被害者の現状とセンターで行っている被害者支援業務を出来るだけ多くの方に理解していただくために、積極的に講師の派遣を行った。

- 熊本県警察本部刑事部捜査第一課「性犯罪捜査専科」教養に講師派遣
  - 日時 平成22年7月14日（水）14：20～15：40
  - 場所 熊本県警察学校講堂
- 熊本県警察学校専科（被害者支援）教養に講師派遣
  - 日時 平成22年12月16日（木）13：30～14：50
  - 場所 熊本県警察本部会議室
- 熊本家庭裁判所調査官（補）自庁研修「性犯罪被害者への理解と支援」に講師派遣
  - 日時 平成22年5月13日（木）10：30～12：15
  - 場所 熊本家庭裁判所会議室
- 熊本刑務所受刑者に対する講話「被害者の視点を取り入れた教育～被害者の置かれた現状、被害者が抱える問題について～」に講師派遣
  - 日時 平成23年3月10日（木）10：00～11：00
  - 場所 熊本刑務所
- 全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会分科会「面接相談技術・代理傍聴の報告」に講師派遣
  - 日時 平成22年10月2日（土）13：30～16：30

場所 T K P 東京駅日本橋ビジネスセンター（東京都）

- 全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会（コーディネーター継続研修 前期）「援助チームの編成とアセスメント」に講師派遣

日時 平成23年2月1日（火）9：30～11：30

場所 T K P 京橋ビジネスセンター（東京都）

- 全国被害者支援ネットワーク平成22年度第2回九州・沖縄ブロック研修会（直接支援員継続研修・犯罪被害相談員養成研修）「面接相談技術」「事例検討のあり方（相談員等対象）」に講師派遣

日時 平成23年2月11日（金）13：35～15：35

12日（土）13：00～15：00

場所 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

- かごしま犯罪被害者支援センターボランティア支援活動員継続研修「電話相談・面接相談のロールプレイ」に講師派遣

日時 平成22年12月22日（水）14：30～16：00

場所 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

- 第12回水俣・芦北地区人権教育研究大会分科会「犯罪被害者等の人権について考える～犯罪被害者の現状と人権について～」に講師派遣

日時 平成22年8月20日（金）15：10～16：40

場所 つなぎ文化センターホール（葦北郡津奈木町）

- 平成22年度氷川町交通・地域安全推進大会講演「犯罪被害者対策の現状と今後の課題」に講師派遣

日時 平成22年11月14日（日）13：30～15：20

場所 氷川町文化センター

- 熊本県保険医協会第26回女性医師部会例会「性犯罪の発生と再発の抑止に向けて」講演「性犯罪被害者への支援」に講師派遣

日時 平成23年2月5日（土）17：00～19：00

場所 熊本全日空ホテルニュースカイ

- 平成22年度熊本県福祉施設士会セミナー「犯罪被害者の理解と支援」に講師派遣

日時 平成23年1月24日（月）15：00～16：30

場所 熊本県総合福祉センター

- 熊本南地区防犯協会ボランティア地域交流会に講師派遣

日時 平成22年11月16日（火）13：30～16：00

場所 熊本南警察署大会議室

- 犯罪被害者支援チャリティーコンサート「魂の歩み～思いをつなぐハーモニー～」運営委員会に講師派遣

日時 平成22年7月4日（日）16：00～16：30

場所 清水公民館ホール

熊本東ロータリークラブ定例会に講師派遣

日時 平成22年6月1日(火) 13:00～13:30

場所 熊本ホテルキャッスル

熊本キワニスクラブ11月定例会に講師派遣

日時 平成22年11月16日(火) 11:45～13:10

場所 熊本全日空ホテルニュースカイ

#### 4 全国被害者支援ネットワークへの参加

犯罪被害者支援の全国民間組織「認定NPO法人全国被害者支援ネットワーク」に加入し、全国の民間支援組織との連携を図り、合同の研修会等に参加した。

全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会に出席

日時 平成22年10月2日(土)～3日(日)

場所 TKP東京駅日本橋ビジネスセンター(東京都)

全国被害者支援ネットワーク九州・沖縄ブロック研修会に出席

第1回 日時 平成22年8月28日(土)～29日(日)

場所 かがしま県民交流センター(鹿児島市)

第2回 日時 平成23年2月11日(金)～12日(土)

場所 かがしま県民交流センター(鹿児島市)

全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会(コーディネーター継続研修 前期)に出席

日時 平成23年1月31日(月)～2月1日(火)

場所 TKP京橋ビジネスセンター(東京都)

全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会(コーディネーター継続研修 中期)に出席

日時 平成23年2月2日(水)～4日(金)

場所 TKP京橋ビジネスセンター(東京都)

#### 5 日本司法支援センターへの参加

平成18年10月に「総合法律支援法」に基づいて日本司法支援センターが設立され、熊本県にも地方事務所「法テラス熊本」が開設され4年が経過し、法テラスが行う犯罪被害者支援業務と連携を図りながら協力に努めた。

法テラスへの紹介人数 6人

### **第6 被害者等の実態等に関する調査及び研究事業**

#### 1 先進的組織等の調査及び研究

日本国内での先進的な被害者支援活動について調査を行うとともに、今後国境を越えた被害者支援も考えられることから、国際的な交流を深め海外の被害者支援活動の実態等に



関する調査及び研究を行った。

- 大韓民国 大田(テジョン)犯罪被害者支援センターとの友好交流研修会に出席  
日 時 平成22年11月11日(木) 14:00~16:10  
場 所 熊本テルサ(熊本市)  
参加者 大田:15人 熊本:15人  
内 容 友好交流協約調印式、寄附・感謝状贈呈、意見交換会

## 2 刊行物による情報収集

被害者等の実態等に関する情報を新聞、雑誌等の刊行物から収集し、資料化した。

## 第7 相談員・被害者支援ボランティアの養成及び研修事業

### 1 被害者支援ボランティアの養成(入門編)

被害者支援活動に携わる新人ボランティアを募集し、全国被害者支援ネットワークによる全国統一の研修プログラムに沿ってカリキュラムを作成し、養成のための講座を開催した。また、市町村に担当窓口が設置されたのを受けて、市町村担当課職員の聴講も受け付けた。

日 時 平成22年8月19日(木)~平成22年12月16日(木)  
場 所 熊本テルサ  
受講者数 12人 市町村担当者聴講者 5人(1県2市1町村)  
修了者数 11人  
内 容

① 8月19日(木)	開講式 被害者支援の意義・必要性 ①くまもと被害者支援センターの役割について : 浦野エイミ(くまもと被害者支援センター長・臨床心理士) ②オリエンテーション
② 8月31日(火)	被害者の現状 ①被害者又は遺族からのお話 : 住居侵入・脅迫事件被害者 ②犯罪被害者等の受ける精神的・心理的影響 : 井形るり子氏(精神科医)
③ 9月9日(木)	警察の役割と被害者との関わりについて ①総論 ②各論 : 熊本県警察本部犯罪被害者支援室
④ 9月22日(水)	被害者支援の実際1 ①民間団体による被害者支援 : くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員 ②被害者支援に役立つ法律の知識 : 高島剛一氏(弁護士)
⑤ 10月7日(木)	被害者支援の実際2 ~関係機関の役割と連携について~ ①熊本県女性相談センター : 女性相談センター相談課長

	②熊本市福祉総合相談室 ：元婦人相談員・NPO法人代表
⑥10月28日(木)	刑事司法の実際 ①熊本地方検察庁 ②熊本地方裁判所
⑦11月5日(金)	電話相談の実務1 ①傾聴について ：菊池美保子氏(NPO法人代表) ②相談対応の基本 ：原田則代氏(臨床心理士)
⑧11月11日(木)	電話相談の実務2 ～ロールプレイ～ ：原田則代氏(臨床心理士)
⑨12月1日(水)	被害者支援の実際3 ①性被害者の心理と支援について ②支援に携わる者の留意点 ：植村孝子氏(臨床心理士)
⑩12月16日(木)	被害者支援活動について ①支援活動員からの報告 ②オリエンテーション ：くまもと被害者支援センター直接支援員及び ボランティア 閉講式

## 2 相談員・被害者支援ボランティアの継続的な研修

ボランティア養成講座を修了した登録ボランティアに対して、電話相談員や直接支援員として支援活動に必要な専門的知識や技能を習得するために、全国被害者支援ネットワークによる研修プログラムに沿って研修を行った。また、各事案について専門家をまじえて検討会を行ったり、全国被害者支援ネットワークをはじめとする他機関が開催する研修会や講演会に参加した。

### □継続研修(直接支援員初級研修)

日 時 平成22年5月17日(月)～平成23年3月15日(火)

場 所 熊本テルサ

受講者数 10人

内 容

① 5月17日(月)	○被害者を支援するための制度1 ①刑事裁判の流れと被害者の関わり ②警察における被害者支援・犯罪被害給付制度について ③犯罪被害者等早期援助団体 ：熊本県警察本部犯罪被害者支援室
② 6月11日(金)	○被害者を支援するための制度2 ①ソーシャルワークに基づく被害者支援 ②被害者支援における専門家の役割 ：和田 要氏(大学教授)
③ 7月5日(月)	○被害者を支援するための制度3 ①刑事裁判における検察官の役割 ：熊本地方検察庁検事

	<p>②家庭裁判所の役割と被害者支援 ：熊本家庭裁判所主任調査官</p>
④ 7月21日(水)	<p>○実地研修 ①刑事裁判の傍聴</p>
⑤ 8月4日(水)	<p>○被害者の理解1 ①早期援助団体が取り扱うケース ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員 ②電話相談における事例検討及びロールプレイ ：江崎百美子氏（臨床心理士）</p>
⑥ 9月16日(木)	<p>○被害者の理解2 ①早期支援対象外のケース ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員 ②事例検討及びロールプレイ ：原田則代氏（臨床心理士）</p>
⑦ 10月15日(金)	<p>○被害者の支援1 ①被害者に提供するサービス ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員 ②被害者への心理教育 ：植村孝子氏（臨床心理士） ③自助グループの意義 ：米村州弘氏（自助グループ「さくらの会」）</p>
⑧ 11月15日(月)	<p>○被害者の支援2 ①カウンセリングスキルの基礎 ②事例検討及び面接相談のロールプレイ ：江崎百美子氏（臨床心理士）</p>
⑨ 12月6日(月)	<p>○被害者の支援3 ①直接的支援（付添い）の方法 ：くまもと被害者支援センター犯罪被害相談員</p>
⑩ 1月12日(水)	<p>○被害者の支援4 ①犯罪被害による心の問題とその対応 ：仁木啓介氏（精神科医）</p>
⑪ 2月16日(水)	<p>○被害者の支援5 ①弁護士による被害者支援 ：中村輝久氏（弁護士） ②司法制度の改正と被害者支援 ：吉田 勇氏（大学院教授）</p>
⑫ 3月15日(火)	<p>○支援者の自己理解1 ①被害者支援者の倫理 ②自分に気付く演習 ：江崎百美子氏（臨床心理士） ○被害者支援組織のあり方 ：浦野エイミ（くまもと被害者支援センター長・臨床心理士）</p>

□全国被害者支援ネットワーク九州・沖縄ブロック研修会（直接支援員継続研修・犯罪被害相談員養成研修）

第1回 日 時 平成22年8月28日（土）～29日（日）

場 所 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

参加者 3人

第2回 日 時 平成23年2月11日（金）～12日（土）

場 所 かがしま県民交流センター（鹿児島市）

参加者 2人

□全国被害者支援ネットワーク秋期全国研修会

日 時 平成22年10月2日（土）～3日（日）

場 所 TKP東京駅日本橋ビジネスセンター（東京都）

参加者 3人

□全国被害者支援ネットワーク春期全国研修会（コーディネーター継続研修 中期）

日 時 平成23年2月2日（水）～4日（金）

場 所 TKP京橋ビジネスセンター（東京都）

参加者 1人

### 3 臨床心理士等によるスーパービジョンの実施

被害者等からの相談に従事する相談員・被害者支援ボランティアに対して、臨床心理士等により、専門的立場から指導助言を行ったり相談に応じる等、支援者自身のメンタルケアにも努めた。

件数 6回

## II 犯罪被害者等の支援に関する広報及び啓発事業（公益目的事業2）

### 第1 被害者等の支援に関する広報及び啓発事業

#### 1 「犯罪被害者週間」キャンペーン事業の実施

内閣府で策定された「犯罪被害者等基本計画」において定められた「犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）」にあわせて、広報・啓発活動を行った。一行詩募集事業については、熊本県警察、熊本県、熊本県教育委員会と共催で行い、県民の集いについては、人吉市教育委員会、球磨教育事務所、熊本県警察、熊本県と共催で開催した。

□第7回一行詩「いのちのうた」作品募集事業

県内全小・中・高校721校と県民にむけて、命の尊さを見つめ直し大切な命について考える「一行詩」を募集し、7,931編の応募があった。

テ ー マ：心の声が聞こえますか ～考えよう命で結ばれる大切な絆～

募集期間：平成22年8月2日（月）～9月13日（月）

主 催：熊本県警察、熊本県、熊本県教育委員会、くまもと被害者支援センター

後 援：熊本県PTA連合会、熊本市PTA協議会、熊本県市長会、熊本県町村会

協 賛：熊本県防犯協会連合会、熊本県暴力追放協議会、熊本県交通安全協会、

社団法人熊本県トラック協会、南九州交通共済協同組合  
表 彰：小学生・中学生・高校生・一般の各部門ごとに  
最優秀賞・・・1編 優秀賞・・・3編 入選・・・10編  
学 校 賞・・・3校  
発 表：熊本日日新聞 11月21日（日）朝刊紙上  
審査員：緒方 惇（熊本県文化協会常任理事）武藤徳子（熊本県公安委員会委員）  
古荘文子（熊本県教育委員会委員長）  
桑原英彰（熊本日日新聞社編集局暮らし情報部長兼論説委員）  
応募数内訳：小学生の部 1, 354編 中学生の部 3, 878編  
高校生の部 2, 129編 一般の部 570編

□「くまもと教育の日」・「犯罪被害者週間」県民の集い in ひとよし

～考えよう命で結ばれる大切な絆～

誰もが安心して暮らせる安全な地域社会の実現のため、集いを通して多くの人に命の重みと大切さについて考えてもらうことを目的に行い、八代市、鹿本地域に次いで3回目となる今年度は人吉球磨地域で開催した。

日 時 平成22年11月27日（土）13：30～16：35

場 所 人吉カルチャーパレス（人吉市下城本町）

参加者 350人

主 催 人吉市教育委員会、熊本県球磨教育事務所、熊本県警察、熊本県、くまもと被害者支援センター

内 容 オープニング：熊本県立人吉高等学校吹奏楽部演奏

基 調 講 演：「子どもたちを被害者にも加害者にもしないために」

講師 市原千代子氏

（NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ理事）

「一行詩いのちのうた」取組結果発表：一行詩「いのちのうた」募集事業に人吉市内全小中学校で取り組んだ成果を、劇や歌などのステージ発表を行った。

発表校【小学校】田野小学校・東間小学校・大畑小学校・西瀬小学校・中原小学校・人吉東小学校

【中学校】第一中学校・第二中学校・第三中学校

□第7回一行詩「いのちのうた」入賞作品パネル展

日 時 平成22年12月6日（月）～12日（日）

場 所 熊本交通センター地下「観音の泉」広場

来場者 310人

内 容 今年度入賞作品全56編のほか、第1回～第6回までの優秀賞以上の作品を展示した。

## 2 犯罪被害者支援チャリティーコンサート「魂の歩み～思いをつなぐハーモニー～」における啓発活動

犯罪被害者支援のためのチャリティーコンサートが、創立65周年を迎えた熊本大学合唱団と熊本フィルハーモニアシンガーズ合同で日本財団の助成を受けて開催された。くまもと被害者支援センターも協力団体として、演奏会までの取組として「犯罪被害者講演会」の開催協力や運営委員会等に参加し、被害者支援活動のPRに努めた。また、演奏会場ホ

ワイエにおいて、一行詩のパネル展示や募金箱を設置し啓発活動を行った。コンサートの益金は全額センターへ寄附された。

演奏会日時 平成22年11月23日(火・祝) 14:30～16:30  
場所 熊本県立劇場 コンサートホール  
来場者 1500人  
寄附金贈呈式日時 平成23年3月12日(土) 10:00～10:30  
場所 センター会議室  
出席者 7人

### 3 第3回「女性の犯罪被害ホットライン」週間事業 街頭啓発活動

国際ソロプチミスト熊本主催のチャリティバザーの益金から助成を受けて実施する第3回「女性の犯罪被害ホットライン」開設を広報するために、告知チラシの配布を行った。

第1回 日時 平成22年8月 3日(火) 11:30～13:00  
場所 熊本市下通りアーケード  
第2回 日時 平成22年8月21日(土) 14:00～15:00  
場所 熊本市上通りアーケード入口 びふれす広場前

### 4 第5回火の国ボランティアフェスティバル阿蘇における広報啓発活動

県下における地域ボランティア活動のより一層の振興を図るため、毎年ボランティア関係のメイン行事として県下各地域の持ち回りで開催される火の国ボランティアフェスティバルにあわせて、会場にて一行詩優秀作品やセンター広報パネルの展示を行うとともに、センターのリーフレット等を配布し犯罪被害者支援活動への協力を呼びかけた。

日時 平成22年10月23日(土)～24日(日)  
場所 阿蘇市立体育館(阿蘇市内牧)

### 5 オウム真理教犯罪被害者救済法の申請促進のための全国一斉広報キャンペーンにおける広報啓発活動

オウム真理教犯罪被害者等給付金の申請促進のための広報にあわせて、会場広場にて一行詩優秀作品のパネル展示を行うとともに、センターのリーフレット等を配布し犯罪被害者支援活動への協力を呼びかけた。

日時 平成22年11月17日(水) 13:00～14:00  
場所 イオンモール熊本クレア

### 6 熊本県警察音楽隊第25回定期演奏会「県民ふれあいコンサート」参加者に対する広報啓発活動

県警音楽隊コンサートの開催にあわせて、会場ロビーにて、一行詩優秀作品のパネル展示を行うとともに、参加者に対して、犯罪被害者支援チャリティーコンサート「魂の歩み～思いをつなぐハーモニー～」のチラシ等を配布し、支援活動への協力とチャリティーコンサートへの参加を呼びかけた。

日時 平成22年11月20日(土) 12:00～14:00  
場所 熊本県立劇場 コンサートホール

### 7 機関誌の作成・配布

くまもと被害者支援センターの活動状況等をまとめた機関誌を作成し、会員等へ広く配布することにより、センターの広報と被害者支援の啓発を行った。また、平成19年9月

発行の第9号から会費や寄付のご協力をいただいた正会員、賛助会員、寄付者の名前を掲載し広報に努めている。

平成22年9月 第15号 5,000部発行

平成23年3月 第16号 5,000部発行

## 8 センター広報用リーフレット等の作成・配布

センターの事業内容を紹介したリーフレットを県下の関係機関や県民に広く配布し、センターの広報及び被害者支援の啓発、賛助会員の募集を行った。

会員募集用リーフレット 9,000部 被害者用リーフレット 5,000部

## 9 ホームページによる広報

くまもと被害者支援センターの活動内容等を紹介した独自のホームページを開設しているが、イベント情報や相談状況などを随時更新して、センターの広報と相談窓口の啓発に努めた。

アドレス <http://www.k-v-support.jp> (携帯電話からもアクセス可能)

## 10 広報媒体等を利用した広報啓発

関係機関・団体が発行する広報媒体や報道機関の取材に応じたり、新聞紙面に広告を掲載する等、各媒体を通じてセンターの事業内容を紹介した。

□熊本日日新聞紙面への広告掲載(平成22年4月～平成23年3月)

朝刊広告(全5段)2回 8月22日 一行詩「いのちのうた」募集告知・女性の犯罪被害ホットライン開設告知  
11月21日 一行詩入賞者発表・人吉市県民の集い開催告知

□熊本日日新聞紙面への執筆(センター長)掲載(平成22年7月～平成22年9月)

夕刊3面「きょうの発言」毎週水曜日・13回掲載

平成22年7月 7日 一瞬で変わる人生

14日 ボランティア養成講座

21日 相談する友

28日 被害者の人権保護

8月 4日 いのちのうた

11日 再犯防止の取り組み

18日 女性の犯罪被害

25日 被害者の声

9月 1日 裁判員と被害者参加

8日 犯罪被害者支援チャリティー

15日 被害者支援 全国で連携

22日 犯罪被害者週間

29日 被害からの回復

□「熊日すばいす」による広報

平成22年7月16日(金)015号 ボランティア養成講座受講生募集告知

□「くまもと市政だより」による広報

平成22年8月号 女性の犯罪被害ホットライン開設告知

□「防犯くまもと」による広報

熊本県防犯協会連合会発行の広報誌「防犯くまもと」（年4回発行 3・6・9・12月、発行部数7万3千部）に広告を掲載。

平成22年夏季号 一行詩「いのちのうた」募集告知・ボランティア養成講座受講生募集告知

□「交通熊本」による広報（熊本県交通安全協会発行）

平成22年7月第531号 一行詩「いのちのうた」募集告知・ボランティア養成講座受講生募集告知

□人権啓発ラジオ番組（AM局）への出演

出演番組 RKK熊本放送「心をつなぐ ハートメッセージ」

出演日時 平成22年11月23日（火・祝）18：40～18：50

放送内容 「犯罪被害者の人権について」

□ラジオ番組（熊本シティエフエム）での広報

番組 熊本シティエフエム「すばラジ」

日時 平成22年12月6日（月）12：06～14：50

放送内容 犯罪被害者週間事業の紹介、一行詩パネル展の告知、センター活動紹介

### Ⅲ 管理部門

#### **第1 業務執行体制の整備と強化**

##### **1 「犯罪被害者等早期援助団体」としての業務の推進**

平成17年4月1日付けで、熊本県公安委員会から被害者等の援助を適正かつ確実に行うことができる団体として、「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受けたことにより、警察から、被害者の同意を得た上で、当該被害者の氏名・住所・被害の概要に関する情報の提供を受け、早い段階から被害者等に接することができ、効果的な支援活動が推進されたことにより、被害者等に安心感を与え、信頼を高めることができた。

##### **2 「特定公益増進法人」を活用しての財政基盤の強化**

公益法人制度改革に伴い、当センターは平成21年12月1日付けで公益社団法人へ移行した。移行後は、すべての公益社団法人が「特定公益増進法人」に該当することとされていることから、税制上の優遇措置を活用して、センターへの寄附や会員加入を積極的に働きかけ、財政基盤の強化に努めた。

##### **3 共同募金配分金による犯罪被害者支援事業に対する補助**

熊本県共同募金会では、赤い羽根共同募金に寄せられた募金を福祉施設や団体などに配分し助成を行っており、当センターでも平成17年度から助成を受けている。



- 平成22年度事業（平成21年度配分金）
  - ・犯罪被害者支援ボランティア養成講座の開催

## **第2 理事会・総会の開催**

### **1 平成22年度理事会・総会の開催**

- 平成22年度第1回理事会開催

日 時 平成22年5月26日（水）16：00～16：25

場 所 熊本テルサ

審議事項 平成21年度（12月～3月）事業報告（案）について  
平成21年度（12月～3月）決算報告（案）について  
定款の一部改正（案）について  
寄付者等に対する感謝状の贈呈（案）について

- 平成22年度定時総会開催

日 時 平成22年5月26日（水）16：40～17：15

場 所 熊本テルサ

審議事項 平成21年度（12月～3月）事業報告（案）について  
平成21年度（12月～3月）決算報告（案）について  
定款の一部改正（案）について

- 平成22年度第2回理事会開催

日 時 平成23年3月29日（火）13：55～15：00

場 所 熊本テルサ

審議事項 平成23年度事業計画（案）について  
平成23年度収支予算（案）について  
支援活動員になり得る者の認定（案）について  
事務局長の再任用（案）について

<相談関係>

表1

	取 り 扱 い 件 数	手 段					計	
		電 話	電 子 メ ー ル	手 紙	面 接 相 談	そ の 他		
身 体 犯	殺人(傷害致死)	5	46	0	0	1	0	47
	強盗(致死傷)	0	0	0	0	0	0	0
	強姦	14	101	3	0	8	0	112
	強制わいせつ	8	53	0	0	10	0	63
	その他の性被害	0	4	0	0	1	0	5
	暴行・傷害	17	135	0	0	12	0	147
	その他の身体犯	0	0	0	0	0	0	0
	計							
交 通	危険運転致死傷	0	0	0	0	0	0	0
	交通死亡事故	2	10	0	0	1	0	11
	交通事故	7	8	0	0	1	0	9
財産的被害		12	21	0	0	7	0	28
DV		14	20	1	0	8	0	29
ストーカー		4	5	0	0	2	0	7
虐待		2	7	0	0	3	0	10
そ の 他	死別・自殺	0	0	0	0	0	0	0
	災害被害	0	0	0	0	0	0	0
	その他	86	102	10	1	6	0	119
計		171	512	14	1	60	0	587

件

表2

相談者類型(被害者との関係)									
本 人	夫 妻	父 親	母 親	親 族	子 供	知 人 ・ 友 人	そ の 他	計	
0	0	1	11	17	4	0	3	11	47
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	7	40	0	0	1	37	112
4	0	0	3	44	0	0	1	11	63
0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
67	0	2	4	32	2	0	1	39	147
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	0	6	0	0	0	2	11
7	0	0	1	1	0	0	0	0	9
23	0	0	0	2	0	1	1	1	28
24	0	0	0	1	0	0	1	3	29
7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
7	0	0	0	0	0	0	0	3	10
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
97	0	0	3	6	4	1	2	6	119
263	0	6	29	154	10	2	10	113	587

人

表3

対応(処理)結果								男女別		
相 談 の み	他 機 関 引 継 ぎ	他 機 関 紹 介	法 律 相 談	カ ウ ン セ リ ン グ	直 接 的 支 援	そ の 他	計	男	女	計
36	0	1	0	0	18	10	65	25	22	47
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75	0	0	3	8	86	37	209	31	81	112
53	0	0	1	11	7	10	82	12	51	63
5	0	0	2	0	2	0	9	0	5	5
106	0	3	5	5	39	38	196	37	110	147
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	1	2	12	0	11	11
5	0	4	0	0	0	0	9	6	3	9
19	0	8	3	0	6	1	37	3	25	28
21	0	6	2	1	28	2	60	0	29	29
7	0	0	1	0	1	0	9	1	6	7
8	0	0	0	0	0	2	10	2	8	10
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
84	0	32	1	2	22	3	144	40	79	119
428	0	54	18	27	210	105	842	157	430	587

件

人

<直接的支援関係>

表4

	警察 関連 支援	裁判 関連 支援	検察 庁関連 支援	行政 窓口等 への付 き添 い	病 院付 き添 い	自 宅訪 問	物 品 の 供 与 ・ 貸 与	生 活 支 援	宿 泊 施 設 提 供	そ の 他	計	自 助 グ ル ー プ 開 催
殺人(傷害致死)	0	8	6	0	0	1	0	3	0	0	18	
強盗(致死傷)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
強姦	6	35	11	3	17	1	1	4	4	4	86	
強制わいせつ	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	7	
その他の性被害	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
暴行・傷害	5	9	3	4	6	2	0	6	0	4	39	
その他の身体犯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
危険運転致死傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交通死亡事故	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
交通事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
財産的被害	0	4	1	0	1	0	0	0	0	0	6	
DV	4	6	2	4	6	1	0	1	0	4	28	
ストーカー	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死別・自殺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
災害被害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	9	6	2	0	0	0	4	0	0	22	
計	19	77	30	13	30	6	1	18	4	12	210	12

件 件

<その他の活動関係>

表5

広 報 啓 発 活 動	申 請 補 助	計
60	4	64

件

<相談の端緒>

表6

マ ス メ デ ィ ア	H P	書 籍	リ ー フ レ ッ ト	警 察 教 示	警 察 提 供	他 機 関 か ら の 紹 介	そ の 他	不 明	計
8	35	27	17	11	9	19	2	43	171

件

第1号に関する事業:表5 広報啓発活動

第2号に関する事業:表1～表3 相談事業

第3号に関する事業:表5 申請補助

第4号に関する事業:表4 直接的支援事業